

サイバーフィジカルシステム（CPS）社会実装検討 TF キックオフ会合を開催

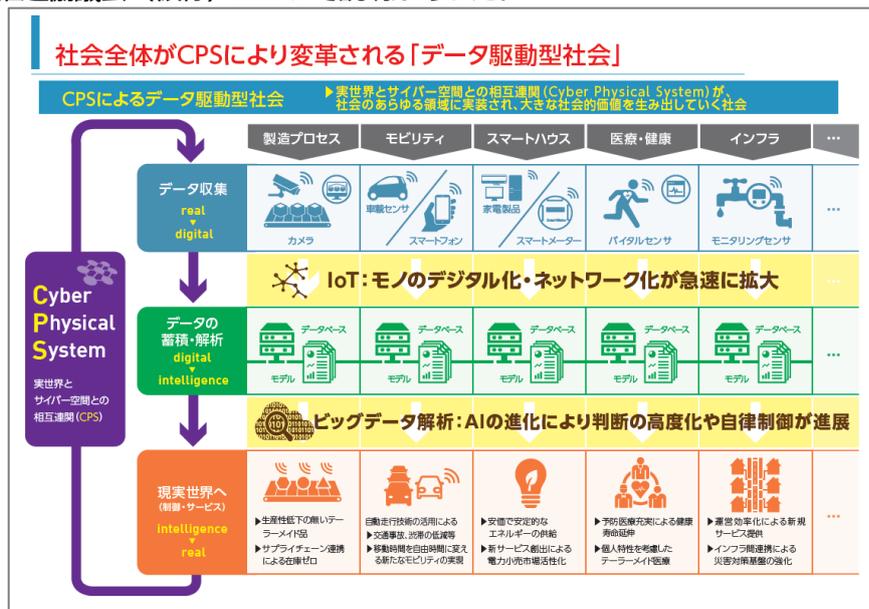
（一社）電子情報技術産業協会（JEITA）では、サイバーフィジカルシステム^{※1}（CPS）社会実装に向け、IT・エレクトロニクス業界の横断的な場として、“CPS 社会実装検討 TF”を設置し、企業間連携による課題の解決（協調領域）を図る取組みを始めた。

そのTFのキックオフ会合を、4月22日に、CPS 展開に向けた政府や関係機関などの国内内外の取組み状況に関する講演を中心に開催し、JEITA正会員から約100名の参加があり、CPSへの関心が高まっている。



冒頭、経済産業省 商務情報政策局 石川審議官より開会挨拶があり、新しいコンセプトのCPSは、ビジネスに大きな影響を与えるなど、産業構造審議会 商務流通情報分科会 情報経済小委員会にて中間取りまとめ^{※2}を行った旨紹介があった。

また、中間取りまとめの概要については、経済産業省 商務情報政策局 佐野情報経済課長より、CPSによるデータ駆動型社会の実現のための横断的取組みの方向性や各分野の連携の中核拠点となる“CPS推進協議会（仮称）”について説明があった。



出典：産業構造審議会 商務流通情報分科会 情報経済小委員会中間取りまとめ（案）概要

基調講演として、東京大学 生産技術研究所 喜連川 優 教授より、ベトナム・ハノイからビデオ電話にて、CPS の概念や特徴、そして内閣府の FIRST プロジェクトなどの具体的な事例を挙げ、分かりやすく解説いただき、多様なアプリケーションの創出、継続的な研究開発が大切である旨が示された。

その後、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 電子・材料・ナノテクノロジー部長 岡田 武 氏より、NEDO での CPS/IoT 検討状況、CPS 検討委員会の設置、エネルギー・環境新技術先導プログラムについて、また、IoT に関する海外の取組状況として、Industrial Internet Consortium (IIC) 日本代表 吉野晃生 氏より、インダストリアルインターネットの背景と目指すもの、IIC の活動等、CPS/IoT に関する国内外の状況について紹介があった。

さらに、4月13日～16日、米国シアトルにて開催された CPS Week 2015 について、JEITA 技術政策委員会 川名規之副委員長より、融合領域である ICCPS (6th ACM/IEEE International conference of CPS) のテーマ8セッションの内容など、最新動向について報告があった。

最後に、事務局より、CPS 社会実装検討 TF の活動内容 (内外動向把握、ルール作りへの提言、めざす将来社会の見える化) や、年内に設立される CPS 推進協議会 (仮称) や関係団体等と連携等、TF 活動の方向性と JEITA 全体で取組んで行くことが示された。

CPS社会実装検討TFの活動内容

CPS社会実装に向け、IT・エレクトロニクス業界の横断的な場として、企業間連携による課題の解決 (協調領域) を図る。

活動内容

内外動向把握・国際協調

- CPSに関する全体的な情報共有 (政府施策説明、講演会、各部会・委員会関連の取組み共有等)

規制・制度面の調和

- 政府施策検討への提案 (研究開発、標準化、実証実験 等)
- ルール作り (プライバシー、セキュリティ、著作権 等)

めざす将来社会の見える化・周知

- CEATEC JAPANの活用
- 地域活性化の取組み
- 東京オリンピック・パラリンピックでの実装 等

年内に設置される“CPS推進協議会 (仮称)”との連携

JEITA

※ 1 サイバーフィジカルシステム (CPS) : 実世界 (フィジカル空間) にある多様なデータをセンサーネットワーク等で収集し、サイバー空間で大規模データ処理技術等を駆使して分析/知識化を行い、そこで創出した情報/価値によって、産業の活性化や社会問題の解決を図る。

※ 2 産業構造審議会 商務流通情報分科会 情報経済小委員会 中間とりまとめ (案)

http://www.meti.go.jp/committee/sankoushin/shojo/johokeizai/004_haifu.html